

気持ちも明るく！

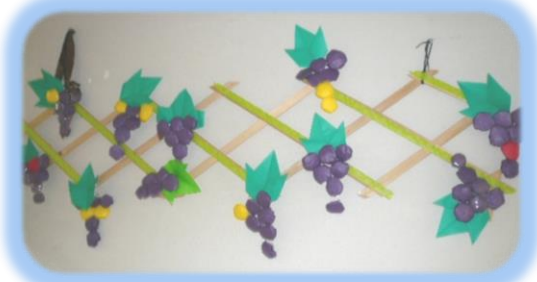
9月の誕生日会

9月の誕生日会は利用者様にご協力いただき、ファッションショーを行いました。春夏秋冬



と季節毎の衣装を身につけてモデルを務めていただきました。音楽とともにいつもと違ったお仲間の登場で、会場は笑顔と拍手に包まれました。最後はドレス姿の利用者様がエスコートされ、その場はダンスパーティー会場となり、若いころ聞き覚えのある音楽で、ワルツ、ジルバを職員とともに踊り、楽しいひと時を過ごしました。

利用者様には、お花紙をまるめて大小の実をたくさん作っていただきました。完成したブドウ畑を見て



みずみずしい葡萄畑

秋の壁面装飾

暑い日々も過ぎ、少しずつ秋の気配が感じられる頃になってきました。秋は果物がおいしい季節ですね。9月はたわわに実ったブドウ畑を作成しました。



「おいしそうだなあ。ぶどう狩りに来たみたいだね」と笑顔で話されていました。



認知症の包括支援

認知症の方が住んでいる地域で自分らしく生きるには、地域の人が連携して、その人とお付き合いをしていくことが必要です。普段、物忘れだけの程度では手を貸すこともあまりありませんが、問題行動、例えば家から出歩いて帰れない人の場合、

衣服に支援をする人だけ判るし、鈴等を付ける等の工夫が必要です。このような問題行動の場合、医師が眠り薬などを処方しては駄目です。病気に対する医療は、あくまでもその人が生きていて満足できる状態、(これをQOL)オリテイ・オブ・ライフ)と言

ますが)を目標にして治療してもらいます。認知症を支える各職種の人、このQOLをテーマにして介護をして下さい。

(姉崎病院 院長 岡賢了)



職員のひとり言

「私とゴルフ」

事務 H Y



私は、ゴルフが趣味でかれこれ30数年になります。ゴルフは何が良いかと言うと、まず広大な芝の上を歩けること。乗用カートを使わなければ7〜8kmは歩けます。また、車の運転をしなければ、昼食時の生ビールのおいしいこと。あとは、友人との談笑等々ストレス発散には大変良いスポーツで、年を取ってもできることが最高です。中学時代の友人達とコンペを年2回やっていますが、近況の話題等で盛り上がり、そば屋での表彰式では心地よい酒を酌み交わし、代行運転で帰宅しますが最高です。調子に乗ると意気投合した5〜6人で二次会、三次会へとくり出し午前様になることもあります。まあそれはさて置き、これから、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋です。皆さんも空気の良いゴルフ場で広大な芝の上を歩き、おいしい生ビールを飲み、気の合った仲間とゴルフを楽しみませんか？



